

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 3年 3月 31日

事業所名 ミライムキッズアカデミー福島鎌田教室

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	5	0		
	2 職員の配置数は適切である	5	0		・加配をつけて手厚くしている
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	4	1		・今後の課題です
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	5	0		・朝と帰り時にミーティングで共有している。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	5	0		・年度末や保護者会などでアンケート調査を行っている。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	5	0		
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	2	3		
8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	5	0		・内部研修(合同)や、講師を招き向上するように努めている。	
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	5	0		
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	5	0		・ヴァインランドを実施できる人員を増やし、もっと活用し、支援に結びつけられると尚良い。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っている	5	0		・一人一人の特徴を活かしながら工夫している。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	5	0		・子ども達が楽しめるように工夫している。 ・個々のスタッフがアイデアを持ち寄り様々な活動を実施できるよう努めている。 ・その都度、利用者に合わせて取り入れている。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	5	0		
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	5	0		
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5	0		・密に打合せをしている。
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	5	0		・密に打合せをしている。
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	5	0		・HUGを通じて文章や写真を掲載、伝えている。
18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	5	0			
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っている	5	0			

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	5	0	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	5	0	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	4	1	・現在なし ・対象者がいない。受け入れる場合は、体勢を整える。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	5	0	・コロナで行えてないが努めている。 ・児童発達支援と連携している。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	3	2	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	5	0	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	0	0	・イベント等で外部参加者との交流を持つ事はあるが、個人情報保護の観点からも難しいのが実情だと思われる。 ・子どもの特性上難しい。講師を招いて一般参加をOKにしている。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	5	0	・今後市の事業に協力予定
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	5	0	・随時、個別に対応している。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	5	0	・これからやろうとしている ・ペアトレが行えるスタッフを増やし、定期的に講習等を行えると、もっと保護者支援に繋がると思う。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5	0	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	5	0	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	5	0	・年2回、3か月に一回くらいのペースで開催している。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	5	0	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	5	0	・月間のお便り配布や休日などの活動内容のお便りを配布。
	35	個人情報に十分注意している	5	0	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	5	0	・メール機能やボード(特性に配慮)HUG、写真、筆談など、情報共有している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	5	0	・個人情報保護の観点からも難しい面がある ・外部講師を年間定期的に招いている。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	5	0	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	5	0	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5	0	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	5	0	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	5	0	・全体で共有されている
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5	0	・他教室の情報をミーティング等で共有している。

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公)

公表:令和3年3月31日

事業所名 ミライムキッズアカデミー福島鎌田教室 保護者等数(児童数)27名 回収数 21名 割合 77%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	16	4	1	0	・外での遊びや活動も安全に確保できると良い ・少しせまく感じる	・施設基準を守り、教室内の広さも室内を工夫し運動するスペースを出来る限り広くするようにしております。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	15	5	1	0	・職員の異動が突然すぎる ・配置数は良いと思うけれど、職員の異動であまりにも教室の様子が変わるのでは、子どもも不安定な感じがする。学校でも1~2年で先生が変わるので、年度始めや4月は教室の移動が少ないと子どもも安定する様に思う。 ・先生の異動、退職が多過ぎるように思います。現教室長はどの先生でしょうか？	・ご家族様の不安等に関しても十分に配慮してまいります。異動等がある場合は出来る限り早めの周知を行ってまいります。現時点での教室長は中野、管理者は工藤となっております。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	11	7	1	2		
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	18	3	0	0		
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	17	4	0	0	・一時、いつも同じものしかない等、同じではつまらないと言っていたが、運動の時間等、工夫して頂き「今日は何をやるのかな」と活動が楽しい様子です。	・スタッフ一丸となり、子どもたちが来て楽しい・安心できる空間を作ってまいります。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	3	12	5	1		
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	17	4	0	0		
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	16	5	0	0	・前教室長が退職してから共有したい事項をどこに伝えるのか分かりません。これから進路を決める時期がきたとき、ある程度の時間かかわって頂いた専門知識を持った先生に助言頂きたいです。	管理者は工藤となっております。専門的なアドバイスを行える当社の療育アドバイザー(中川)も在籍しているため、必要時にご相談ください。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	16	5	0	0		
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	14	6	0	1		
11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	15	4	1	1			

	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	17	4	0	0		
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	18	2	0	1		
	14	個人情報に十分注意しているか	20	1	0	0		
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	14	5	1	1		
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	9	8	3	1		
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	14	7	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の顔ぶれが一気に変わった時は「行きたくない」と言いましたが、知ってる先生が戻って来てくれ安定した。職員の先生の状況もあると思うが、一気に変わるのでは、心のより所もなくなってしまう様に思う。</li> <li>・毎回とても楽しみにしています。</li> <li>・子どもは楽しんでおります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・異動に関してご迷惑をおかけし大変申し訳ございません。新しいスタッフ・既存のスタッフ一丸となり、教室を盛り上げていきます。今後ともよろしくお願いたします。</li> <li>・ありがとうございます。今後も子ども達が楽しいと思える教室を作っていきます。</li> </ul>
	18	事業所の支援に満足しているか	15	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最近、先生がほとんど変わってしまい、子どもが戸惑う事もあるようです。</li> <li>・いろいろな活動や体験をさせてもらい、とてもありがたく思っています。</li> <li>・休校中も開所して頂き、生活を崩すことなく学校生活に入れました。ありがとうございます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スタッフの異動に関しては大変ご迷惑をおかけしております。異動の際は引継ぎをしっかりと行い、子ども達が不安にならないように努めていきます。</li> <li>・今後も活動内容を固定化することなく、子ども達が楽しく過ごせる教室を作ってまいります。</li> </ul>

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。